



明日に架ける橋

進路だより 第4号
2019/7/12
兵庫県立明石高等学校
進路指導部発行

□「知らなかった！」ではいけない□

1) 現在の入試状況

みなさんは次年度、3年生になり新入試制度のもとで大学入試を受ける1期生となります。これからその入試に向けて、自分がどう進むのかを三者面談などで話し合うことと思います。文系であれば、文Aに進むのか、文Bに進むのか、理系であれば、私立大を目標に置くのか、国公立を目指すのかと様々だと思えます。では、みなさんに質問です。

「何を基準にその選択をしますか？」

- ① **5教科をやるのはしんどそうだから、3教科の私立大を選ぶ。**
- ② **国公立を目指すのは自分には無理だと決めつけて私立大を選ぶ。**
- ③ **専門学校オープンキャンパスに行ったら楽しそうだから専門学校を選ぶ。**

それとも

- ④ **自分は将来〇〇になりたい、〇〇の勉強をしたいから国公立or私立大or専門学校を選ぶ。**

ぜひ④の考え方で進路選択をして欲しいと思います。

さて、そこでみなさんに別の質問をしますが、現在の近畿圏における大学の入試状況をどこまで知っているでしょうか？これは関係ないようで、みなさんにも大いに関係があることです。「知らないではいけない！」ことですので紹介しておきます。

その1 私立大学の超難化現象

→兄弟がいる人は知っていることと思いますが、近畿圏の私立は今非常に難化しています。それは、入試定員の厳格化と難しい表現をされていますが、簡単に言うと、今までは「大学が入学定員より多く合格者を出していたのが、定員より多く出すと国からペナルティが課せられるので定員ぎりぎりしかとることができなくなった」ということです。これによって、受験生に安全志向が働き、ひとつずつランクを下げて受験するようになりました。

具体的にいうと

関学・関大を受験していた人 → 甲南・近大を受験するようになった。

甲南・近大を受験していた人 → 神戸学院を受験するようになった。

さらに

国公立を受けていた人 → 甲南・近大・神戸学院を滑り止めで受験するようになった。

その結果。

甲南・近大の難易度が上がり、今までのように合格できない。

神戸学院の受験者が激増、難易度がとても上がり合格できない。

このように、3年ほど前と現在とでは状況はがらりと変わってしまいました。

だから、「神戸学院ぐらい」とか「神戸学院だったら」という考えはもう通用しなくなっ

てしまいました。おそらく、みなさんが受験する時もその状況は大きくは変わっていないと思います。

その一方で、地方（兵庫県外）まで目を向けると国公立大学合格のチャンスは非常に広がっています。その理由は、中国・四国地方などでは、地元国公立を受ける受験生の人数が減ったことなどです。実際に、模試の偏差値で言うと、偏差値50あたりの生徒が、地方の国公立大学に合格しています。これを聞くと「そんな地方の国公立じゃ就職の時、不利なんじゃないか」と思う人もいるかもしれませんが、そんなことはありません。地方国公立も就職に力をいれ実績を上げています。また、これから近い将来、大学の名前や面接だけではなく、「大学時代の成績・何を行ったか」も就職の際に判断材料にするように企業は変わって行くそうです。だから、地方だから…という考え方は持たない方がいいと思います。逆に、地方に目を向けるということは、可能性を広げる意味でも良い選択といえるでしょう。

この状況を踏まえて、下手に科目を絞るのではなく、自分に可能性があるのなら、幅広く勉強に取り組んで、進路実現を果たして欲しいと思います。担任の先生や保護者の方ともしっかり相談をして、納得のいく選択をしてください。

2) 新入試で何が変わるのか

入試制度がみなさんの時から変わると言われていますが、何がどう変わるか知っていますか？それは大きく3つです。

- ①センター試験の廃止 → 新大学入試共通テスト
- ②英語の4技能が評価される（外部検定の導入）
- ③一般入試において、学力試験だけでなく、主体性なども評価されるようになる。（eポートフォリオの活用）

この変化は何を意味するのかわかりますか？この変化は「**学力だけでなく、学力+α持っている人材が求められる時代がやってくる**」ということを意味しています。そこでみなさん、どうでしょう？今の自分は、自分自ら、考え、積極的に、目的意識をもって何事にも取り組んでいるのでしょうか？ただ、ぼーっと生活をしていませんか？自分の行動のひとつひとつをしっかりと見直してみましよう。見直すための一つのツール（道具）が「eポートフォリオ」ではないでしょうか？みなさん、活用してみてください。

例えば、『明高祭』

みなさんはクラスの中で**①どんな意識で望みましたか？②どんな役割を担いましたか？**

③どんな苦勞をしましたか？④その苦勞をどうやって乗り越えましたか？⑤今後どのように改善すればもっとうまくできますか？

などを、考えて文字にしてみてください。すると様々なものが見えてきます。今までなんとなくでしか取り組んでいなかったことに、目的意識が加わります。それは今後みなさんの様々な場面で、役に立ちますし、評価されます。この自己評価や分析が普段からできるようになると、それは勉強にも大いに役立ちます。

「**目的意識を持って取り組む→自己評価・分析→改善**」難しいことではありません。自分の目の前のことをきちんと考えて取り組むだけです。どうでしょう？新入試に向けての第一歩として、「eポートフォリオ」にきちんと残し、考えをもって行動する訓練をしましょう。